



マックスバリュ中部 省資源・リサイクル活動への取組み

マックスバリュ中部株式会社
西村 統武

MAXVALU CHUBU CO.,LTD. Copyright ©2015 All Right Reserved.

マックスバリュ中部株式会社



取組み内容



■店頭リサイクル

各店舗の店頭で、食品トレー、紙パック、アルミ缶、ペットボトルのリサイクル資源の回収を行っております。店舗にて回収されたリサイクル資源は、物流センターに集約し、一部は減容処理をした上で、リサイクル事業者により再資源化されております。

■廃棄物の削減

「廃棄商品の削減」を店舗で取り組む環境目標の1つに掲げ、発注数量の適正化、見切り販売の徹底等、廃棄商品を少しでも減らす施策に全店舗で取り組んでおります。

MAXVALU CHUBU CO.,LTD. Copyright ©2015 All Right Reserved.

2

マックスバリュ中部株式会社



■食品のリサイクル

日々の廃棄商品の削減はもちろん、リサイクル事業者による生ゴミのたい肥化など、食品リサイクルにも取り組み、そのたい肥を使って栽培した野菜等を販売する「リサイクルルーフ」を実現しております。

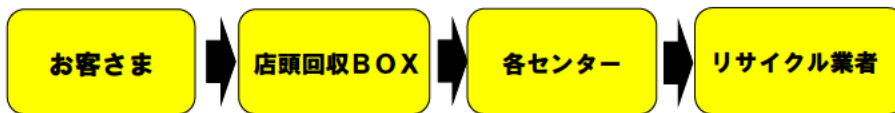
食品リサイクル率→2012年：57.5%
2013年：59.5%
2014年：65.3%

■レジ袋無料配布中止

温室効果ガスの削減、原料である化石燃料の削減、排出されるゴミの削減に向け、全店舗でレジ袋の無料配布を中止しております。

2014年度のレジ袋辞退率は86.4%となります。

回収スキーム



●リサイクル回収実績

<p>食品トレー 約2,741万枚 約191t CO₂:1,215t-CO₂</p>	<p>紙パック 約693万枚 約207t CO₂:104t-CO₂</p>
<p>アルミ缶 約1,252万個 約232t CO₂:1,993t-CO₂</p>	<p>ペットボトル 約1,019万本 約642t CO₂:2,339t-CO₂</p>



中部XD : アルミ缶、ペットボトル、食品トレー、牛乳パック、発砲スチロール
中部RDC : アルミ缶、ペットボトル、食品トレー、牛乳パック
愛知RDC : アルミ缶、ペットボトル、食品トレー、牛乳パック

中部XDでは、アルミ缶、ペットボトル、発砲スチロールの一次処理を実施

店頭回収BOX



全店舗の店頭に設置
 回収後、店舗に設置の計量機データを本部で集約し、各店
 毎の回収重量を把握
 月間の各リサイクル商品毎の回収実績店舗で掲示



2015年 月分 店頭リサイクル回収表			
ペットボトル (個 kg)		牛乳パック (枚 kg)	
アルミ缶 (個 kg)		トレー (透明も含む) (枚 kg)	

リサイクル活動にご協力ありがとうございます
マックスバリュ中郡株式会社



中部XDリサイクルセンター



イオン中部XD
 住所：三重県桑名市多度町
 機能：生鮮食品の物流センター

イオン中部XD内の、約45坪を賃借し、
 リサイクルセンターとして稼働
 2014年度年間回収実績
 牛乳パック→111 t 食品トレー→132 t
 アルミ缶→106 t ペットボトル→323 t



ペットボトルキャップ回収



●趣旨

①今までゴミとして捨てられていたキャップを回収してリサイクルする「**エコリサイクル活動**」

②貧困に苦しむ世界の子供たちを支援する「**社会貢献活動**」

●位置づけは「お客さまとともに」行う「**社会貢献活動**」

●**2014年度実績**

→37,432kg



ペットボトルキャップ回収スキーム



リサイクル回収機の設置

- 目的
地域社会への社会貢献活動
リサイクル回収の推進

【運用イメージ】



2 お受け取り開始日

ご利用されは翌月5日以後、10WAONポイント単位でお受け取りいただけます。
※10ポイントに満たないポイントは、次回に繰り越されます。

ご利用 → 翌月 来日 繰り → 翌月 5日 開始

10WAONポイント単位でお受け取り